

高等学校受験生と保護者へ

【試験当日】

- 以下の物品を必ず持参してください。
受験票、黒しんの鉛筆またはシャープペンシル、消しゴム、コンパス、直定規、三角定規一組（10 cm程度が目盛り付き）、弁当
なお、上履きは必要ありません。
- 交通機関が広域にわたって大幅に乱れた場合の試験開始時刻の変更等は、開成学園ホームページと、NTTのテレホンサービス（0180-99-3330）でお知らせします。
- 開門は午前7時です。午前7時以前は校内に入れません。
- 受験生受付は、高等学校校舎1階（地図参照）です。受験生は午前8時から8時40分までの間に受験生受付に受験票を見せ、指定の受験室に入室し、自分の受験番号が書かれている席についてください。受験室は当日お知らせします。なお、遅刻した場合は、受験生受付に申し出てください。
- 受験票はカードケースに入れ、胸のよく見えるあたりに留めるか首から下げてください。
- 入室した後は、試験終了まで高等学校校舎外に出られません。
- 外部と連絡がとれる通信機器（携帯電話等）の高等学校校舎内での使用は、一切認めません。電源を切ってカバンの中にしまってください。
- アラーム機能付きの時計は、機能を停止して、鳴らないようにしておいてください。
- 昼食は、受験室でとってください。保護者と一緒に食事をとることはできません。
- 問題冊子は、受験生に持ち帰らせます。
- 付き添いの保護者は、高等学校校舎内への立ち入りはできません。待合室として、中学校舎1階の視聴覚教室を用意しています。受験生に緊急の連絡があるときには、保護者受付にお申し出ください。
- 学校内および学校周辺には、駐車するところはありません。
- 試験終了後は、混雑緩和のため、受験生を正門入り口の方に受験室ごとに順次誘導します。保護者の方も、案内があるまで、待合室の視聴覚教室でお待ちください。

【試験時間中】

- 試験中、机の中には何も入れないこと。荷物はイスの下に置いてください。
- 試験中、机の上に置けるのは、次の物品だけです。
黒しんの鉛筆またはシャープペンシル、消しゴム、コンパス、直定規、三角定規一組（10cm程度が目盛り付き）、時計、メガネ
これ以外の物品を置いてはいけません。筆箱も机の上には置けませんので、カバンの中にしまってください。
- 以下の物品を試験中に使用した場合は不正行為とみなすことがあります。
下敷き、分度器、二つ折り式直定規、カッター類、色鉛筆・ボールペン・マーカー類、電卓類、計算・辞書・検索等の機能を持った時計類、公式・和歌・格言・四字熟語等印刷や加工がされた筆記用具
- 試験中に、携帯電話や時計などの音が鳴った場合は、不正行為とみなすことがあります。
- コートやジャンパー等の着用、ハンカチやティッシュペーパーの使用を希望するときは、監督の先生に申し出て許可を得てください。
- 試験中に気持ちが悪くなったり、どうしてもトイレに行きたくなくなったりした場合は、静かに手を挙げて監督の先生に知らせてください。
- 終了のチャイムが鳴り始めたら、ただちに筆記用具を置いてください。
- 答案を回収し終えるまで、手はひざの上に置いてください。

平成 30 年 10 月

開成高等学校

